

企業等の人事担当者アンケート結果

本学は毎年高い就職率を確保してきていますが、本年も全学科で100%を達成するという素晴らしい実績を収めることができました。

このような実績の背景で、最も重要なポイントは高等学校のキャリア教育と連携しながら、本学のキャリア支援教育による学生の職業観・勤労観の醸成にあると考えています。このような環境で学んだ学生が、社会でどのような評価を受けているかを、本学卒業生の就職先や、インターンシップ等でお世話になっている県内の企業・事業所を中心に昨年度アンケート調査を実施した結果を紹介します。

Q1の結果からは「マナー・礼儀作法」「明朗さ」「一般常識」がトップ3で、「誠実さ」「やさしさ」「協調性」など、企業が求める人材像とほぼ整合する結果であり、純心教育の確かさを実感できるものでした。

Q2からは、「ストレス耐性」「バイタリティ」が上位を占めており、最近の若者全般に共通することかも知れませんが、「たくましく自ら切り拓いていく女性（人間力）」を育成していくことが今後の課題ととらえています。

